



CLUB BULLETIN

R. I. 第 2530 地区

いわき勿来ロータリー・クラブ

会長 赤津 善宣
幹事 山下 喜一
SAA 富岡 幸広
会報小委員長 鈴木 正人

○例会日 毎週水曜日 (12:30 ~ 13:30) ○事務所 いわき市植田町中央一丁目 6 番地の 9
○例会場 ホテルミドリ 〒 974 - 8261 ホテルミドリ内
TEL0246 - 62 - 3737

こころの中を見つめよう
博愛を広げるために

第 2444 回 例会 平成 24 年 2 月 22 日 (水・晴)

2011 ~ 2012 年国際ロータリーのテーマ

ゲスト

福島県立磐城農業高等学校
校長 水野 晴夫 様

会員卓話

岩元 義春 会員

ロータリーソング

ー今月は世界理解月間ですー

4 つのテスト
荒川 清 会員



◎会長報告ー赤津善宣会長

皆さん、今日は。最近暖かだったり寒かたりと気温差がありますので油断し風邪やインフルエンザにならないようご注意ください。まず最初に本日のお客様をご紹介致します。福島県立磐城農業高等学校校長水野晴夫様です。インターアクトでお世話になって、また6月にはリーダー研修会の当番校になっており新世代ともども宜しくお願いします。それからロータリー東日本震災復興基金第2530地区補助金を活用しまして震災支援プロジェクトとして震災により滅失した備品購入支援金目録をお渡し致しますので水野校長先生前の方へどうぞ。次にしあわせのクローバーの種蒔き前の草刈を19日に会員及び磐農インターアクト、ミツバチプロジェクト、小熊会員の会社の社員の約20名で岩間、佐糠地区で実施しました。皆さんのご協力ありがとうございました。種蒔きの詳細については渡辺勉小委員長より発表があるかと思ひます。私からは以上です。



◎ゲスト挨拶 福島県立磐城農業高等学校

校長 水野 晴夫 様

皆さん、今日は。只今赤津会長さんより備品目録を頂戴致しました。勿来ロータリークラブさんには常日頃より本校のインターアクトクラブを中心に大変お世話になっております。昨年は勿来ロータリークラブさんの創立50周年にあわせてインターアクトクラブの創立40周年を盛大に祝って戴き本当にあり

がとうございました。そればかりでなく先程赤津会長さんからお話がありました6月のリーダー研修会が本校主管で行うことになっております。新世代の皆さんにご協力を戴きながら準備を進めているところです。また、しあわせのクローバー運動をされると聞き本校も微力ではありますがお手伝いをさせて頂きたいと思っております。現在は仮設校舎で授業を行っておりますので頂戴した備品を大事に活用させていただきたいと思ひます。本日はありがとうございました。

◎幹事報告ー山下喜一幹事

・只今回覧中なのは3月4日のしあわせのクローバー運動の参加者の確認です。3月10日に行われる東日本大震災祈りの集いの参加も回覧しております。祈りの集いは10日16時から行われますのでマイクロバスを出す予定です。

◎各委員会報告

◇出席委員会ー峯口小委員長

本日の出席状況は下記の通りです。

◇スマイルボックス委員会ー川中副委員長

・天皇陛下の1日でも早いご回復をお祈りいたします。富岡、荒川(清)、佐藤(政)、川中、船橋、矢吹、岩元、富澤、清水、峯口、小松崎各会員及び赤津会長、生駒副会長

・磐城農業高等学校 水野晴夫校長先生を歓迎して。渡辺(勉)、後藤、鈴木(修)各会員及び赤津会長、生駒副会長、山下幹事

・前回例会休んでごめんなさい。 高瀬、嵐各会員
・本日早退ごめんなさい。 小熊会員、高萩会長エレクト

◇環境保全委員会ー渡辺 勉小委員長

皆さんにお配りしたプリントが「しあわせのクローバー運動」実施要領です。3月4日午前9時から10時30分位の予定です。CCP事務所前に9時前に集合、服装は汚れても良い服装をお願いします。靴は

ぬかるみの所もあるので長靴が良いと思ひます。終了後は現地で解散となり、その後佐糠地区については参加人数によって決めたいと思ひます。大勢のご参加宜しくお願いします。

◎新入会員卓話ー岩元義春会員



私の履歴書

今日は！ついにくる時が来ました。どうやら避けては通れない道と覚悟を決めました。今回私の履歴書として現在携っているクレーンの事と過去に勤めた会社での思い出を話したいと思います。

私共に関連するクレーン建設業は全国クレーン建設業協会に加入し会員数959社、福島県37社、いわき市17社と有りまして、クレーン建設業界として歴史は昭和30年代後半で半世紀近くの新しい業種ではないでしょうか。私は昭和58年3月独立し今年で29年となります。当時は始まったばかりの会社で少人数の為に私も戦力とみなされるのですがクレーンの運転操作はそれまでに経験がなく現場内作業は玉掛け合図等で経験しながらクレーン免許を取得する迄の3年間は何かにつけて苦勞の連続でした。一応クレーンの免許は国家試験で自動車免許より少し難しく中には5回目それ以上の挑戦者も居た様です。勿論私は1回で合格し実施は免除でした。私の会社のクレーン車の色はグリーンです。この色は非常に落ち着いた感じのする安全色で交通信号機に例えれば青色のスズメで前進あるのみの思いでこの色に決定致しました。グリーンをベースに白色の文字で統一しました。最近では2色より4色でと云う意見も有り思案中です。当時はクレーンは20tと5tの2台と10t平ボデーの合計3台での操業でした。所有台数が少なく時々無理な作業も有りました。今みたいに法令順守等は厳しくなくサッカーに例えてイエローカードでした。過積載も有り吊り荷のオーバーロードで赤色灯が点灯したりで、当時は大変で冷汗物でした。現在ではコンピューターが作動し自動停止致しますし車両もトレーラークレーン車5tから220tまで15台とトラック10台を保有し無理な作業は解消され安全安心の作業で稼働しています。例外として時々新聞テレビ等でクレーン車の転倒事故が報道されますが原因のひとつは過負荷防止装置のコンピューターのスイッチを運転士が無視する状態になって起こる。これは玉掛け合図者等と連携がとれていない事で対策は作業開始前に発注者に安全キーを預ける事が大事な事です。それと生命線であるアウトリガー養生鉄板と完全張出を励行する事です。現在は家内と息子2人社員12名で奮闘中です。私の郷里は鹿児島で高校卒業後、上京致し職歴では相当数の業種を経験しました。当時昭和40年代前半は給料が低く生活するのに家賃支払いが優先で食費を削減するのに食事付の仕事をしました。新宿のカトリアと云う喫茶店、神田市場でのトラック運転手、新橋の電話会社等々その日暮らしが大変でした。高校時代の仲間2名が阿佐ヶ谷で色々頑張っていてその内の1人は私の先輩の紹介で郵便局に入社して定年になるまで勤務しました。私とは全然違い辛抱強い同級生でした。残る友人は東京での暮らしを断念して田舎に戻りました。私も母親から「うだつががらないなら帰れ」と云われやむなく退却しました。

地元での就職活動をするのですが財部町では、人口一万人位で小中学校高校と教育施設は在りますが働ける企業が少なく隣県宮崎県都城市日豊本線で15分位車で10分の水産卸売会社に勤める様になりました。簿記算盤は心得有り事務職として入社しました。商品の出荷や入荷の時は冷凍庫に入り皆全員で従事して事務職は半日位で自分の存在価値がむなしく半年程で退社しました。我慢なさを悔いました。将来の事を考えると田舎では駄目と思い、母親を説得して再度上京し今度こそ失敗は繰返さぬと正規な仕事を選択しようと職安の紹介で日本橋の商事会社で3ヶ月間の試用期間後に本採用されまして会社は化学関連の商社で、取引先は花王石鹼・出光石油化学・日産化学・呉羽化学さん等々で営業二課に配属され、やる気満々で新人営業マンの出発でした。組織は部長課長以下4名で主任2名・営業事務女性1名平社員の私でした。最初の頃は電話を取る事が仲々できず目の女性に出てもらい標準語に慣れる様に下宿先では電話対応訓練・取扱商品知識・会社四季報を読んだり卒業以来、真面目に取組みながら課長に客先同行し営業のイロハを教育されました。1年程して取引先メーカーの新製品名「ユニボール」を販路、営業は北は北海道札幌・富山YKK・四国新居浜と単独出張し社会勉強はもとより会社貢献し存在をアピールしました。私生活も充実し今の家内と結婚し3年位経過のち給料の収支バランスがとれず一身上の都合で退職しました。東京都内の地図は頭に入っていたので新聞広告の「給料12万トラック運転手」の水道屋さんに転職を決め、当時、東横線学芸大学碑文谷公園の近くで歩いて5分の会社でした。長男が生まれ仕事にも励みが出て社長仲間の奨めもあり設計図の作成及び現場管理を任せられ給料が大幅にアップしました。下水道の私道部の仕事でした。順調に生活していける感じがどうもなく諸般の事情であっけなく退職です。渋谷駅が近くに有り新聞広告にて金融関係の仕事をする様になり初めて社長及び部長が外国人でいわゆる街金融で漫画テレビでなじみのナニワ金融道でした。個人事業主・中小企業やパイロットが対象で小切手金融です。電話で対応してすぐ信用調査(銀行照会)しOKなら会社に出向き面接対応。常に二人一組の調査でした。借り手側は急ぎの金策で白紙委任捺印については法廷利息を超えての融資が大半でした。手形割引や融資期間延長等で実績は上々に思えました。この様な高金利の資金繰りをする経営者は数社のハシゴをして会社経営は長く続かず倒産する羽目になり常に白熱な営業展開を繰返して結局は鬼になれず退社する事にしました。家族に次男が生まれ東京での生活が厳しさを感じる事が多くなり、いわき市に家族4人引越し建設会社義兄で当時クレストヒルズゴルフ場の造成工事を受注し現場管理を手伝う事で入社し工事終了した時にクレーン会社で営業が欲しいとの事、金融機関の店長より紹介され昭和52年3月に採用されて昭和58年2月退職する事になり在職中は創業者社長には公私にわたり大変お世話になり6年間悔いのない充実した会社でした。今日まで何とか会社を継続してこれたのも若かった頃色んな職業を経験して身に付けた現場管理経営営業等が手助けになっていると思ひます。つたない話をご静聴頂き感謝致します。今後共宜しく御願ひいたします。

出席状況

正会員数 55名
本日の出席率 74.00%

本日出席会員数 37名
修正出席率 80.00%